

第20期【償還】

運用報告書(全体版)

JPX日経400プラスにいがた・アクティブ (愛称 匠の逸品)

【2024年4月5日償還】

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

皆様の「JPX日経400プラスにいがた・アクティブ(愛称 匠の逸品)」は、2024年4月5日をもちまして信託約款の規定に基づき、償還となりました。ここに設定以来の運用経過及び償還内容のご報告をいたしますとともに、皆様のご愛顧に対し改めてお礼申し上げます。

今後とも、弊社ファンドに対しまして、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

SBI 岡三アセットマネジメント

〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社投信営業部へ

フリーダイヤル ☎ 0120-048-214 (営業日の9:00~17:00)

お取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

[ホームページ]

<https://www.sbiokasan-am.co.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／株式
信託期間	2014年4月24日から2024年4月5日までです。
運用方針	主として、わが国の金融商品取引所上場(上場予定を含みます。)株式のうち、JPX日経インデックス400の構成銘柄(銘柄入替時の予定銘柄を含みます。)および新潟県関連企業の株式に投資を行い、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	わが国の金融商品取引所上場(上場予定を含みます。)株式を主要投資対象とします。
投資制限	株式(新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。)への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	毎年4月5日および10月5日(それぞれ休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。 分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			JPX日経インデックス400 (参考指数)		株式組入比率	株式先物比率	純資産総額	
		税分	込配	み金	期騰落	中率				期騰落
(設定日)	円 銭			円	%	ポイント	%	%	%	百万円
2014年4月24日	10,000			—	—	10,682.73	—	—	—	4,276
1期(2014年10月6日)	11,217			200	14.2	11,777.45	10.2	97.0	—	8,756
2期(2015年4月6日)	13,214			200	19.6	14,182.88	20.4	96.9	—	8,485
3期(2015年10月5日)	11,942			200	△ 8.1	13,111.73	△ 7.6	95.5	—	4,938
4期(2016年4月5日)	10,319			200	△11.9	11,440.39	△12.7	93.2	—	3,273
5期(2016年10月5日)	9,884			0	△ 4.2	12,061.49	5.4	90.1	—	3,214
6期(2017年4月5日)	10,692			200	10.2	13,470.70	11.7	95.4	—	8,591
7期(2017年10月5日)	11,475			200	9.2	14,860.37	10.3	94.1	—	4,657
8期(2018年4月5日)	11,563			200	2.5	15,268.80	2.7	94.2	—	4,247
9期(2018年10月5日)	11,622			200	2.2	15,883.20	4.0	93.6	—	3,583
10期(2019年4月5日)	10,007			100	△13.0	14,456.65	△ 9.0	93.2	—	2,845
11期(2019年10月7日)	9,732			0	△ 2.7	14,066.59	△ 2.7	92.5	—	2,587
12期(2020年4月6日)	8,579			0	△11.8	12,354.96	△12.2	93.5	—	2,159
13期(2020年10月5日)	10,668			200	26.7	14,722.75	19.2	95.6	—	2,578
14期(2021年4月5日)	12,527			200	19.3	17,896.05	21.6	96.6	—	2,784
15期(2021年10月5日)	12,120			200	△ 1.7	17,528.33	△ 2.1	97.7	—	2,533
16期(2022年4月5日)	11,736			200	△ 1.5	17,546.77	0.1	95.1	—	2,382
17期(2022年10月5日)	11,261			200	△ 2.3	17,215.12	△ 1.9	90.0	—	2,210
18期(2023年4月5日)	11,649			200	5.2	17,874.80	3.8	95.4	—	2,203
19期(2023年10月5日)	13,473			200	17.4	20,387.52	14.1	97.6	—	2,381
(償還時)	(償還価額)									
20期(2024年4月5日)	16,474.52			—	22.3	24,480.24	20.1	—	—	2,492

(注) 基準価額および分配金（税引前）は1万円当たり、基準価額の騰落率は分配金（税引前）込み。

(注) 設定日の基準価額および純資産総額は当初設定元本。

(注) JPX日経インデックス400は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。設定日のJPX日経インデックス400は設定日前営業日の終値です。

(注) 株式先物比率＝買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		JPX日経インデックス400 (参考指数)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
	円 銭	騰 落 率	ポ イ ン ト	騰 落 率		
(期 首) 2023年10月 5 日	13,473	—	20,387.52	—	97.6	—
10月末	13,404	△ 0.5	20,186.13	△ 1.0	97.5	—
11月末	13,925	3.4	21,446.17	5.2	91.1	—
12月末	13,737	2.0	21,380.00	4.9	93.5	—
2024年 1 月 末	14,735	9.4	23,058.74	13.1	95.8	—
2 月 末	15,764	17.0	24,166.47	18.5	98.6	—
3 月 末	16,480	22.3	25,047.25	22.9	—	—
(償還時) 2024年 4 月 5 日	(償還価額) 16,474.52	22.3	24,480.24	20.1	—	—

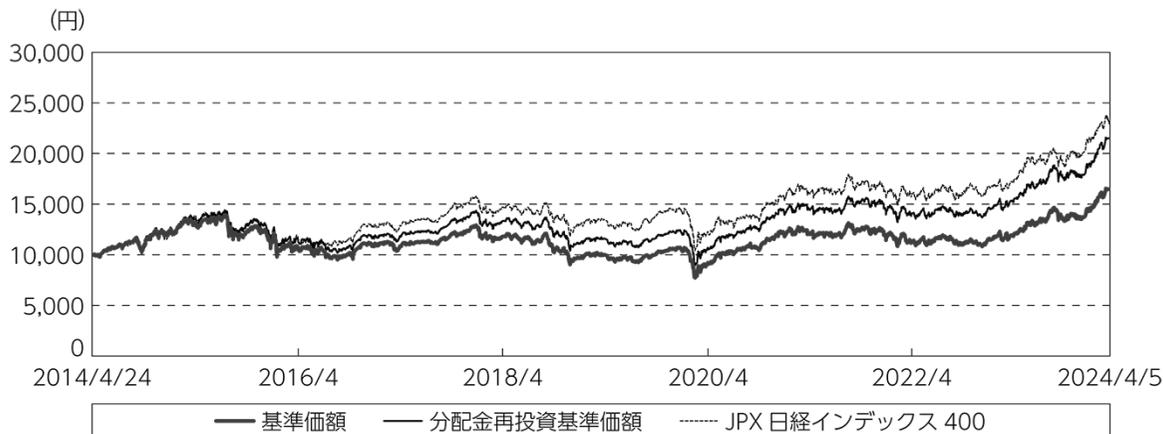
(注) 騰落率は期首比。

- ① 「JPX日経インデックス400」及び同指数に配当収益を加味した「配当込JPX日経インデックス400」（以下、総称して「JPX日経400等」といいます。）は、株式会社JPX総研（以下、「JPX総研」といいます。）及び株式会社日本経済新聞社（以下、「日経」といいます。）によって独自に開発された手法によって算出される著作物であり、JPX総研及び日経は、「JPX日経400等」自体及び「JPX日経400等」を算定する手法に対して、著作権その他一切の知的財産権を有しています。
- ② 「JPX日経400等」を示す標章に関する商標権その他の知的財産権は、全てJPX総研、株式会社日本取引所グループ及び日経に帰属しています。
- ③ 当ファンドは、投資信託委託業者等の責任のもとで運用されるものであり、JPX総研及び日経は、その運用及び当ファンドの取引に関して、一切の責任を負いません。
- ④ JPX総研及び日経は、「JPX日経400等」を継続的に公表する義務を負うものではなく、公表の誤謬、遅延又は中断に関して、責任を負いません。
- ⑤ JPX総研及び日経は、「JPX日経400等」の構成銘柄、計算方法、その他「JPX日経400等」の内容を変える権利及び公表を停止する権利を有しています。

設定以来の運用経過

設定以来の基準価額等の推移

(2014年4月24日～2024年4月5日)



(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 参考指数は、JPX日経インデックス400です。

(注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、設定日（2014年4月24日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

設定以来の投資環境

(2014年4月24日～2024年4月5日)

設定以来の国内株式市場は、数回の調整局面を挟みながらも、概ね上昇基調で推移しました。この間、米中貿易摩擦の激化、新型コロナウイルスの世界的感染拡大、インフレの発生と金融引き締め政策、中国不動産市場の悪化、東欧や中東での地政学リスクの顕在化など、投資家心理を悪化させる様々な事象が発生しました。そうした時期には一時的に株式市場が調整する局面も見られましたが、その様な一時的な調整を乗り越えて、この間の国内株式市場は大幅な上昇を達成しました。政府・日銀が積極的な支援を行ってマクロ経済を支えたこと、持続的な企業価値の向上に向けて金融庁・東証がイニシアチブをとって上場企業や機関投資家をリードしたこと、こうした環境の変化に対して日本の上場企業が、収益性の改善に向けて事業ポートフォリオ、ガバナンス体制や資本政策の見直しを行ってきたことなどが、企業価値の向上とそれを反映した株価上昇の原動力になったと考えられます。2024年に入り、わが国を代表する株価指数の一つである日経平均株価が1989年の史上最高値を更新してきたことは、1990年以降の不良債権問題に端を発する金融危機、物価の持続的な下落（デフレ）、東日本大震災で顕在化したエネルギー危機といった苦難の30年を日本経済がようやく克服し、次の成長ステージに入ってきたことを象徴するものと捉えております。

設定以来の当ファンドのポートフォリオ

(2014年4月24日～2024年4月5日)

当ファンドの運用につきましては、ROE（自己資本利益率）の水準、方向性、変化等に着目した銘柄選別を行いながら、ファンドの純資産総額の70%前後をJPX日経インデックス400の構成銘柄とし、残りを新潟関連銘柄とするポートフォリオで運用を行ってまいりました。特定の業種や企業規模にこだわらず、外部環境の変化、業界ごとの事業環境の変化、個別企業の自助努力などによってROEの改善が見込まれた企業を発掘して投資し、株価の上昇により収益改善への期待が十分株価に織り込まれたと判断したら売却してキャピタルゲインを確保するといった運用を続けることで投資信託財産の成長を図ってまいりました。満期償還が近づいた2024年3月には、段階的に保有株式の売却を進め、3月27日に全保有株式の売却を終えました。

設定以来の当ファンドのベンチマークとの差異

(2014年4月24日～2024年4月5日)

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、分配金も考慮した設定以来の基準価額の騰落率は、参考指数としているJPX日経インデックス400の騰落率を下回りました。

○ 1万口当たりの費用明細

（2023年10月6日～2024年4月5日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 124	% 0.847	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	（ 61 ）	（ 0.412 ）	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	（ 61 ）	（ 0.412 ）	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	（ 3 ）	（ 0.022 ）	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	36	0.247	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	（ 36 ）	（ 0.247 ）	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) そ の 他 費 用	2	0.012	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	（ 1 ）	（ 0.005 ）	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	（ 1 ）	（ 0.007 ）	その他は、(株) 東芝損害賠償請求訴訟に係る費用等
合 計	162	1.106	
期中の平均基準価額は、14,674円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

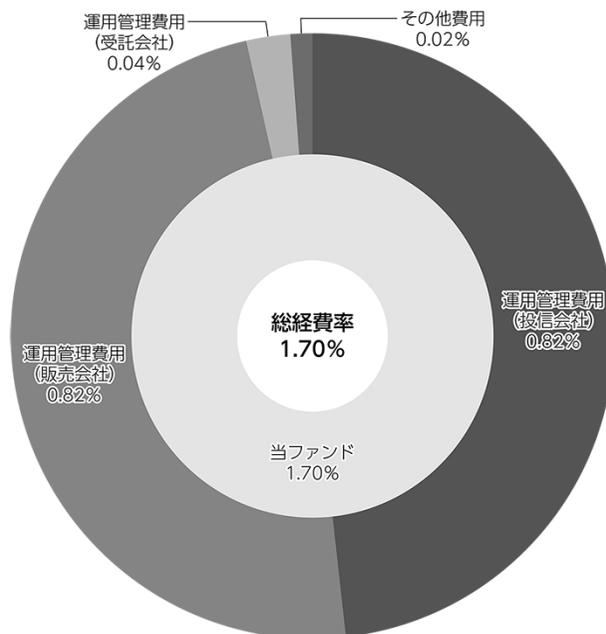
(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.70%です。



（注）当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

（注）各比率は、年率換算した値です。

（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年10月6日～2024年4月5日)

株式

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
国内	上場	千株 514	千円 2,047,038	千株 1,601	千円 4,860,749

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2023年10月6日～2024年4月5日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	6,907,788千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,173,141千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	3.17

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2023年10月6日～2024年4月5日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
株式	百万円 23	% 1.1	百万円 4,860	百万円 1,172	% 24.1	

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	5,734千円
うち利害関係人への支払額 (B)	789千円
(B) / (A)	13.8%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは株式会社SBI証券です。

○組入資産の明細

（2024年4月5日現在）

有価証券等の組入れはございません。

国内株式

銘柄	期首(前期末)	
	株数	千株
水産・農林業		
ニッスイ	80	
雪国まいたけ	0.1	
鉱業		
INPEX	40	
建設業		
第一建設工業	7	
田辺工業	10	
植木組	6	
福田組	2	
九電工	6	
インフロニア・ホールディングス	16	
食料品		
ブルボン	0.1	
亀田製菓	1	
岩塚製菓	1	
セイヒョー	2.5	
一正蒲鉾	5	
サトウ食品	0.1	
パルプ・紙		
北越コーポレーション	80	
化学		
クラレ	49	
信越化学工業	15	
三井化学	7	
花王	4.6	
有沢製作所	18	
医薬品		
ロート製菓	18	
鉄鋼		
JFEホールディングス	15	
北越メタル	1	
金属製品		
コロナ	0.1	
ダイニチ工業	20	

銘柄	期首(前期末)	
	株数	千株
機械		
ディスコ	2.4	
太陽工機	6	
小松製作所	12	
北越工業	4	
三菱重工業	12	
電気機器		
イビデン	4.2	
日立製作所	5	
三菱電機	25	
日本電気	11	
パナソニック ホールディングス	30	
TDK	5	
アドバンテスト	13.6	
ツインバード	0.1	
東京エレクトロン	2.4	
輸送用機器		
デンソー	19.6	
トヨタ自動車	43	
スズキ	17	
日本精機	29	
その他製品		
スノーピーク	0.1	
遠藤製作所	10	
ヨネックス	27	
電気・ガス業		
関西電力	25	
北陸瓦斯	0.1	
陸運業		
新潟交通	0.5	
東日本旅客鉄道	5	
海運業		
商船三井	9	
倉庫・運輸関連業		
リンコーコーポレーション	0.1	

JPX日経400プラスにいがた・アクティブ（愛称 匠の逸品）

銘柄	期首(前期末)	
	株数	
		千株
情報・通信業		
大塚商会	4	
B S Nメディアホールディングス	1	
卸売業		
三井物産	14	
小売業		
エービーシー・マート	18	
ハードオフコーポレーション	25	
オーシャンシステム	5	
トップカルチャー	1	
コメリ	15	
アクシアル リテイリング	2	
アークランズ	0.1	
ファーストリテイリング	0.5	

銘柄	期首(前期末)	
	株数	
		千株
銀行業		
第四北越フィナンシャルグループ	22	
三菱UFJフィナンシャル・グループ	70	
りそなホールディングス	170	
大光銀行	0.1	
サービス業		
キタック	1	
ジャパンエレベーターサービスホールディングス	16	
スプリックス	0.1	
合 計	株数	1,087
	銘柄数	71

○投資信託財産の構成

(2024年4月5日現在)

項目	償還時	
	評価額	比率
	千円	%
コール・ローン等、その他	2,538,364	100.0
投資信託財産総額	2,538,364	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況（2024年4月5日現在）

項 目	償 還 時	円
(A) 資産	2,538,364,642	
コール・ローン等	2,538,354,018	
未収利息	10,624	
(B) 負債	46,340,420	
未払解約金	26,568,926	
未払信託報酬	19,642,183	
その他未払費用	129,311	
(C) 純資産総額(A-B)	2,492,024,222	
元本	1,512,653,313	
償還差益金	979,370,909	
(D) 受益権総口数	1,512,653,313口	
1万口当たり償還価額(C/D)	16,474円52銭	

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、1.647452円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は1,767,361,916円、期中追加設定元本額は147,584円、期中一部解約元本額は254,856,187円です。

○損益の状況（2023年10月6日～2024年4月5日）

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	5,452,136	
受取配当金	3,016,054	
受取利息	49,225	
その他収益金	2,405,988	
支払利息	△ 19,131	
(B) 有価証券売買損益	468,478,603	
売買益	563,584,783	
売買損	△ 95,106,180	
(C) 信託報酬等	△ 19,924,930	
(D) 当期損益金(A+B+C)	454,005,809	
(E) 前期繰越損益金	423,667,645	
(F) 追加信託差損益金	101,697,455	
(配当等相当額)	(288,974,497)	
(売買損益相当額)	(△187,277,042)	
償還差益金(D+E+F)	979,370,909	

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2014年4月24日			投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2024年4月5日			資産総額	2,538,364,642円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	46,340,420円	
受益権口数	4,276,003,705口	1,512,653,313口	△2,763,350,392口	純資産総額	2,492,024,222円	
元本額	4,276,003,705円	1,512,653,313円	△2,763,350,392円	受益権口数	1,512,653,313口	
				1万円当たり償還金	16,474円52銭	
毎計算期末の状況						
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金		
				金額	分配率	
第1期	7,806,656,303円	8,756,384,697円	11,217円	200円	2%	
第2期	6,421,635,453	8,485,551,684	13,214	200	2	
第3期	4,135,215,785	4,938,478,943	11,942	200	2	
第4期	3,172,742,059	3,273,902,087	10,319	200	2	
第5期	3,251,707,957	3,214,101,196	9,884	0	0	
第6期	8,035,469,467	8,591,788,721	10,692	200	2	
第7期	4,059,087,952	4,657,999,643	11,475	200	2	
第8期	3,672,954,971	4,247,210,535	11,563	200	2	
第9期	3,083,442,490	3,583,717,690	11,622	200	2	
第10期	2,843,486,007	2,845,526,314	10,007	100	1	
第11期	2,659,365,271	2,587,961,646	9,732	0	0	
第12期	2,517,646,569	2,159,935,637	8,579	0	0	
第13期	2,416,526,392	2,578,027,787	10,668	200	2	
第14期	2,222,673,399	2,784,261,288	12,527	200	2	
第15期	2,090,692,835	2,533,893,343	12,120	200	2	
第16期	2,029,826,478	2,382,122,601	11,736	200	2	
第17期	1,963,210,063	2,210,822,349	11,261	200	2	
第18期	1,891,493,606	2,203,309,740	11,649	200	2	
第19期	1,767,361,916	2,381,187,696	13,473	200	2	

○償還金のお知らせ

1万円当たり償還金	16,474円52銭
-----------	------------

〈お知らせ〉

該当事項はございません。